



学校教育目標「自らの可能性を拓く子どもの育成」

# 小俣小だより

No.9 R7.1.8

伊勢市立小俣小学校

文責 橋本 順彦

## 令和7年もよろしくお願いたします。

新しい年となりました。令和7年が皆様にとって幸多い年となることをお祈りします。

様々なことがあった昨年ですが、保護者の皆様や地域の皆様のご理解・ご支援のおかげで、教育活動を進めることができました。

本年も、子どもたちの安全を守り、その確かな学び・健やかな成長に向け取組を進めたいと考えております。ご協力よろしくお願いたします。



## 令和7年を こんな年に！

始業式では、以下の3つのことについて子どもたちに話をしました。

### ① あいさつをしっかりしよう。

昨年からあいさつをしっかりしようと、児童会とともに取り組んでいます。徐々に効果が表れてきているように思います。引き続き取り組み、家族、登下校を見守ってくれている人、仲間、先生…に、あいさつをして心を通わせていきましょう。



### ② 授業を大切にしよう。

学校で一番長い時間過ごすのは、授業です。それを大切にするか、おろそかにするかは、みんなのこれから長い人生に大きく影響します。先生たちも授業の質を上げるために勉強をしています。みんなもしっかりと努力し、わかった！できた！を増やして、どんどん成長していきましょう。



### ③ おもいやりの心を持とう。



小俣小を、一人の漏れもなく、元気に、楽しく、自分の力を精一杯發揮できる環境にしたいのです。そのためには、常に周りを見て、困っている人がいないか確認したり、人の気持ちを考えた言動をとったりすることが大切です。人を思いやる心を持ちましょう

子どもたちに話した3つことを達成するために、職員一同精一杯努力していきます。今年もご協力をよろしくお願いたします。